

2008 11 22

20 2008

390-8621

3-1-1 TEL 0263-37-2618 FAX 0263-37-2619

260-0021

2-3-18

601

TEL 043-306-3391 FAX 043-306-3381 E-mail identshiiryousoteria.cc

20 2008 11 22

15

20

20

73

63

10

2008 11 22

61

149

20

2

3

13 30

4

1

5

6

1

2

3

<<http://www.idenshiiryoubumon.org/>>

全国遺伝子医療部門連絡会議出席状況

			第1回 信州大・福嶋 (東京)	第2回 京都大・小杉 (京都)	第3回 東女医大・斎藤 (東京)	第4回 大阪大・戸田 (大阪)	第5回 千葉大・野村 (千葉)	第6回 北里大・高田 (東京)
大学病院(医育機関)	維持機関会員登録状況 (2008.11.22現在) *61医育機関 63施設が登録	臨床遺伝 専門医 研修施設	43施設 61名	49施設 98名	56施設 123名	51施設 99名	49施設 97名	61施設 122名
			:遺伝子医療部門(準備中の施設も含む)の責任者あるいはその代理が出席,数字: 以外の出席者人数					
北海道大学				1	1	1	1	
札幌医科大学	検討							
旭川医科大学								
弘前大学								
岩手医科大学	未回答			1	1	1		
秋田大学				1				
山形大学	検討		1			1		
東北大学	検討							
福島県立医科大学	未回答				2			
群馬大学			1					委任状
自治医科大学			2	2	3			1
獨協医科大学			3	2	1	1		
筑波大学								
埼玉医科大学				1	1	2	2	
防衛医科大学校	2年後検討							
千葉大学				1	2	2	12 *当番施設	4
日本大学			2		1	1		
帝京大学	検討							
日本医科大学					2		2	1
東京大学					2			3
東京大学 医科学研究所								1
順天堂大学								1
東京医科歯科大学	未回答		1	1	3			1
慶応義塾大学					1	2	4	2
東京医科大学			1		2		1	2
東京女子医科大学			1	1	18 *当番施設	2	2	3
東京慈恵会医科大学								
昭和大学	検討		1					
東邦大学			1	1	2	2		
杏林大学	登録せず		1	1	2			
横浜市立大学				1	1	1	1	
聖マリアンナ医科大学								1
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院			1		1			
北里大学			1		2			8 *当番施設
東海大学				1	3			
山梨大学		暫定						1
信州大学 *事務局			5 *当番施設	5	6	9	12	7
新潟大学					5	4	1	1
富山大学			1					
金沢大学								
金沢医科大学						2	1	1
福井大学								
浜松医科大学								
岐阜大学			1	1	2			
名古屋大学				2	2	1	1	1
名古屋市立大学								委任状
藤田保健衛生大学				1	1	2		
愛知医科大学	未回答				1	2	1	
三重大学				1	1			

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
奈良県立医科大学	2009年登録	1					
滋賀医科大学					1		1
京都大学		1	20 *当番施設	1	2	3	13
京都府立医科大学		2	3	2	1		
関西医科大学	登録せず				1		
大阪医科大学				1			
大阪市立大学	未回答	1	1		2		
大阪大学			3	2	14 *当番施設	3	4
近畿大学	未回答		1				
和歌山県立医科大学	未回答						
神戸大学				1			
兵庫医科大学			1	1			1
鳥取大学				2		2	
岡山大学	未回答						
川崎医科大学	検討						
島根大学							
広島大学					2	2	
山口大学		1	2	2	1		
徳島大学							
愛媛大学					1	1	
高知大学			1				委任状
香川大学					1		
産業医科大学							委任状
九州大学			1	1			
福岡大学			1	1			1
久留米大学			1				
佐賀大学							
長崎大学							
熊本大学	未回答	1					
大分大学				1	1		
宮崎大学			1		1		1
鹿児島大学			1		1		
琉球大学				2			

国立高度医療機関	維持機関会員 登録状況 (2008.11.22現在)	臨床遺伝 専門医 研修施設	5施設 6名	3施設 3名	3施設 4名	2施設 4名	4施設 6名	3施設 5名
国立成育医療センター	登録せず		1					1
国立精神・神経センター					1	1	1	1
国立循環器病センター			1	1		1		
国立がんセンター	登録せず		1				1	
国立国際医療センター			1					委任状
国立長寿医療センター	未回答							

維持機関会員登録したその 他の病院	維持機関会員 登録状況 (2008.11.22現在)	臨床遺伝 専門医 研修施設	0施設 0名	4施設 5名	5施設 7名	3施設 5名	4施設 7名	5施設 7名
神奈川県立こども医療センター				1	2	2	2	2
埼玉県立小児医療センター								委任状
千葉県こども病院							1	委任状
公立学校共済組合近畿中央病院								
医療法人 母恋 天使病院								
群馬県立小児医療センター		申請予定		1				
聖隷浜松病院		申請予定		1	1		1	1

その他の参加者(その他の病院・大学・企業等)	6名	38名	43名	25名	17名 (※サポートグループWSに他24名)	15名
------------------------	----	-----	-----	-----	------------------------	-----

総参加者数	69名	116名	144名	117名	112名	149名
-------	-----	------	------	------	------	------

遺伝医療の保険診療への道程

-遺伝病的検査および遺伝カウンセリング加算の保険収載をめぐる-

- | | | |
|------------------|--------------------|----|
| 1) 臨床遺伝の立場から | 福嶋義光 (信州大学) | 15 |
| 2) 行政の立場から | 待鳥詔洋 (厚生労働省保険局医療課) | 24 |
| 3) 小児先天代謝異常の立場から | 奥山虎之 (国立成育医療センター) | 27 |
| 4) 神経内科の立場から | 辻 省次 (東京大学) | 30 |

: 課題解決のための提言案の作成

- | | |
|-----------------------------|----|
| 1) 組織の構築と診療の流れ | 33 |
| 2) 遺伝医学教育 | 38 |
| 3) 遺伝学的検査:標準化, 人材育成, ネットワーク | 42 |
| 4) 出生前診断への対応 | 57 |
| 5) 発症前診断への対応 | 60 |
| 6) 認定遺伝カウンセラーの役割 | 69 |

主催校: 北里大学
大会長: 高田史男 (北里大学臨床遺伝医学)
場 所: 北里大学白金キャンパス
日 時: 2008年11月22日(土)

全体スケジュール	11:30-12:30	総会 (維持機関会員施設代表者会議, 昼食あり)
	13:00-18:20	連絡会議
	18:30-20:00	懇親会

<連絡会議プログラム>

13:00-13:05	開会挨拶	高田史男(総合司会)
13:05-13:10	北里大学病院長 挨拶	藤井清孝
13:10-13:40	来賓挨拶 文部科学省 高等教育局医学教育課長 厚生労働省 保険局医療課長 日本人類遺伝学会 理事長	新木一弘 佐藤敏信 中村祐輔
13:40-13:50	維持機関会員制度の発足に際して(総会報告) 全国遺伝子医療部門連絡会議理事長	福嶋義光 (信州大学)
13:50-15:30	シンポジウム: 遺伝医療の保険診療への道程 -遺伝病的検査および遺伝カウンセリング加算の保険収載をめぐる 臨床遺伝の立場から 行政の立場から 小児先天代謝異常の立場から 神経内科の立場から	座長:高田史男(北里大学) 福嶋義光 (信州大学医学部遺伝医学・予防医学教授) 待鳥詔洋 (厚生労働省保険局医療課長補佐) 奥山虎之 (国立成育医療センター臨床検査部長) 辻 省次 (東京大学医学部神経内科教授)
15:45-17:00	代表者ワークショップ(課題解決のための提言案の作成) 1)組織の構築と診療の流れ 2)遺伝医学教育 3)遺伝学的検査:標準化, 人材育成, ネットワーク 4)出生前診断への対応 5)発症前診断への対応 6)認定遺伝カウンセラーの役割	福嶋義光 (信州大学教授) 高田史男 (北里大学准教授) 野村文夫 (千葉大学教授) 斎藤加代子 (東京女子医大教授) 戸田達史 (大阪大学教授) 小杉真司 (京都大学教授)
17:15-18:15	総合討論:ワークショップで示された提言案の検討 各遺伝子医療部門で行なうこと 関連学会に要望すること 国の機関に要望すること その他	座長:野村文夫, 高田史男
18:15-18:20	閉会の辞	

6

2008 11 22 11 30 - 12 30
1604

1~5
73

63

10

1

7

7

2009 11 28

2009 8

<http://www.idenshiiryoubumon.org/>

260-0021

2-3-18

601

TEL 043-306-3391

FAX 043-306-3381

E-mail: idenshiiryoubumon@soteria.cc

14 2002

80

36

2003

64

50 43 2003.11.29 69

64 49 2004.12.18 116

73 56 2005.11. 5 144

62 51 2006.11.18 117

59 49 2007.11.17 112

HP <<http://genetopia.md.shinshu-u.ac.jp/genetopia/index.htm>>

2007 9

20

13

20

10

2008

11

17

71

61

1		2003. 1	23- 36
		2006. 9	67- 77
			6- 15
			8- 15
	GW		43- 45
	GW		31- 33
			53- 54
	GW		41- 46
			59- 60
	GW	CC	36- 44
	GW		27- 32
2			
	GW		55- 67
3		:	
			11- 13
			32- 37
	DNA		20- 25
			21- 25
	GW		47- 52
			60- 62
			21- 22
4			
	GW		34- 36
			57- 58
	GW		45- 50
5			
			8- 12
			17- 20
	GW		37- 40
			56- 57
	GW		51- 54
6			
			15- 18
			53- 57
			19- 25
			11- 15
			14- 16

10

GW

5- 8

58- 71

63- 65

10- 12

18- 19

19- 20

27- 30

53- 54

20- 21

33- 35

37- 47

16- 18

9- 10

48- 52

26- 31

16- 19

68- 71

13- 14

Sections of Medical Genetics

10

11

12

13

14

15

16

17

18

31

19

20

21

20 4 1

20 4 1

15

19

15

19

|

1

2

3

4

5

1

2

1 2

5000

1

260-0021

2-3-18

601

TEL 043-306-3391

FAX 043-306-3381

E-mail : identshiiryousoteria.cc

2

11

10

2

4

8

9

10

11

3

2008 11 22

4

5

6

1

2

3

4

5 HP

HP

6

14

18

20

QT

“ 23andMe”

10

1

19 9

2001 2003 2001 3 2000 2001 10

1		(2001)
2)	10	(2003
3)		(2001

3

3

3

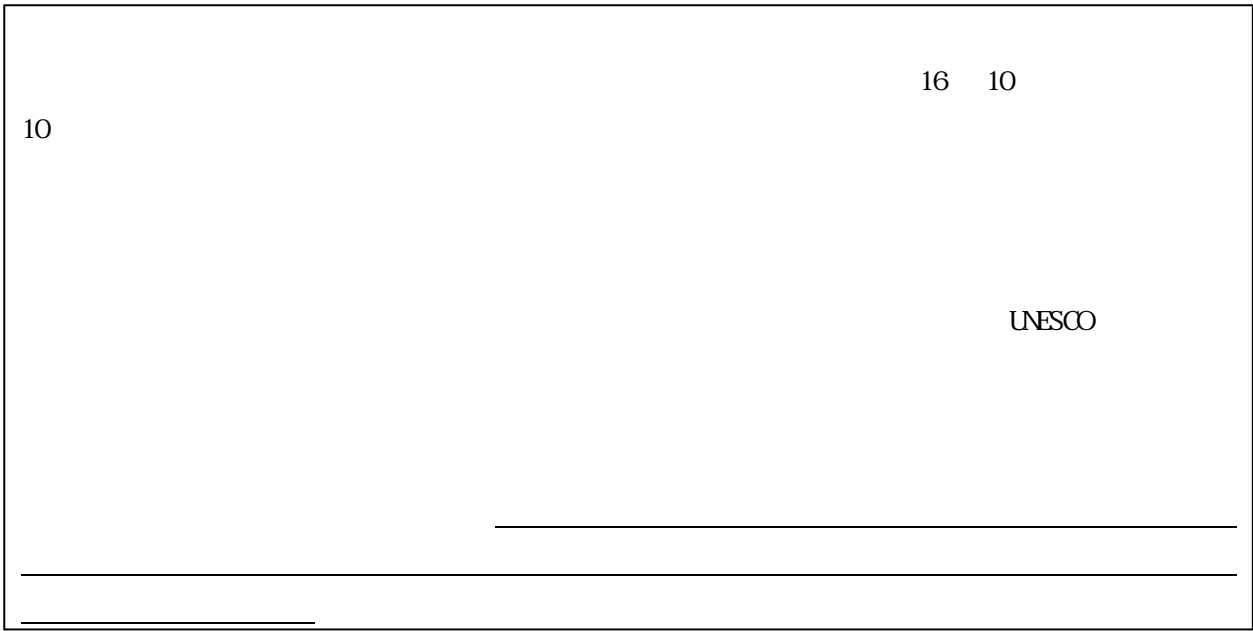
3

10

16 9 16

16 10

10



10

16 10

UNESCO

18 2006

125

85

67.2

62

14

2006

2

70

54

2

2000

2001
56

21

2002

2006
32

2003
62

39

2004

52

2005

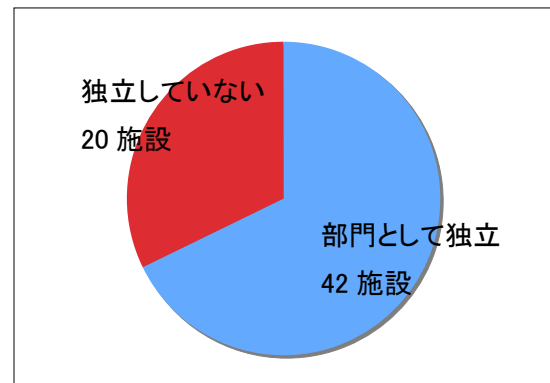
12

2001

形態 遺伝子医療部門あり 62

42

20



47

10

6

1 1

3,000 8,000 3,000 6,500

2

1

A

6,300 3,000

15

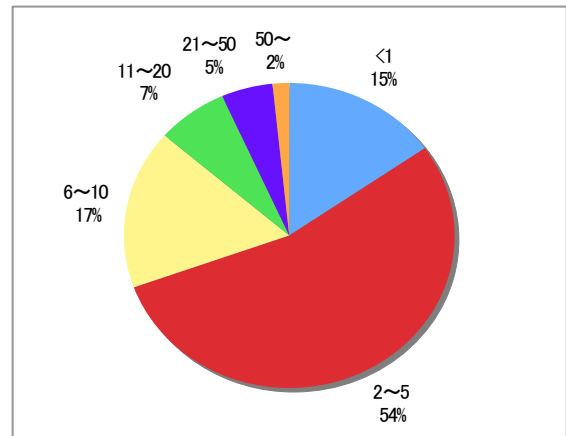
ひと月当たりの来院者数

1 2 5 6 10 11 20

21 50 50

400 500

1 500



1

45

18
18

18 4 1

18 1
PCR

18 3

DNA

18 3 3

DNA

18 25

--

DNA

DNA

DNA

2004 12 24

10

10

番号	先進医療技術名
12	培養細胞による先天性代謝異常診断(胎児又は新生児に係るものに限る)
14	溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法(先天性溶血性貧血に係るものに限る)
22	性腺機能不全の早期診断法(小陰茎, 停留睪丸, 尿道下裂, 半陰陽, 原発性無月経, 生理不順, 多毛又は性染色体異常に係るものに限る)
27	血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断(血小板無力症又はベルナル・スーリエ症候群に係るものに限る)
33	先天性血液凝固異常症の遺伝子診断(アンチトロンビン欠乏症, 第VII因子欠乏症, 先天性アンチトロンビンIII欠乏症, 先天性ペパリンコファクターII欠乏症又は先天性プラスミノゲン欠乏症に係るものに限る)
35	筋緊張性ジストロフィーのDNA診断
37	栄養障害型表皮水泡症のDNA診断
38	家族性アミロイドーシスのDNA診断
40	マス・スペクトロトリーによる家族性アミロイドーシスの診断(トランスサイレチン異常による家族性アミロイドーシスに係るものに限る)
43	不整脈疾患における遺伝子診断(先天性QT延長症候群に係るものに限る)
48	成長障害のDNA診断(特発性低身長症に係るものに限る)
55	ミトコンドリア病のDNA診断(高乳酸血症その他のミトコンドリア機能低下が疑われる疾患に係るものに限る)
57	神経変性疾患のDNA診断(ハンチントン舞蹈病, 脊髄小脳変性症, 球脊髄性筋萎縮症, 家族性筋萎縮性側索硬化症, 家族性低カリウム血症性周期性四肢麻痺又はマックリード症候群その他の神経変性疾患に係るものに限る)
58	脊髄性筋萎縮症のDNA診断
63	特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断
64	遺伝性コプロポルフィリン症のDNA診断
72	高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断(基底細胞母斑症候群又はカウデン病に係るものに限る)
77	家族性アルツハイマー病に遺伝子診断
79	中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断
85	ケラチン病の遺伝子診断(水疱型魚鱗癬様紅皮症又は単純型表皮水泡症その他の遺伝子異常に係るものに限る)
93	先天性銅代謝異常症の遺伝子診断(ウィルソン病, メンケス病又はオクシピタルホーン症候群に係るものに限る)
96	CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法(ヘリコバクター・ピロリ感染を伴う胃潰瘍又は十二指腸潰瘍に係るものに限る)

10

2 3

1

30

2

1

3

90 120

4

30

30

5

		1, 275		
		1, 275	12, 750	
	3, 000		1, 500	
			1, 500 x 0.5	= 750
			3, 000 x 1.0	= 3, 000
			3, 000 x 1.5	= 4, 500
			1, 500 x 1.5	= 2, 250
			3, 000 x 0.5	= 1, 500
			1, 500 x 0.5	= 750

20

1 500

13

18

13

13

2

20

0.82

0.38

1.2

10

24

2

0.38

0.42

0.42

1

400

1,500

400

18

3

20

2

1 12

7 8

24

1

2

D006 4

2000

18

20

QT

PCR

DNA

DNA

FISH

20 2 13

500

1

D024

4

D006-4

500

1

20

20 4

3

DNA

5

10

4

5

VI

1

VI

5

10

10

10

DNA

10

5

5

_____ (LSD)

10

LSD

LSD

10

LSD

[]

5

2009 3

4

2

CAG

CAG

genot ype- phenot ype cor r el at i on

DNA

7

CGH

		240
	32	13
		DNA
CGH		/
		30

24
19

1996

2000

2003

10

2003 2004

1

50

2006 6

250

85%

2007

4 5

2008 4

2006

1 2

2002

2006

1 2

1

2003

1

1

2 3

10

2002

2

30

1 5

1 5

HP

2005 1

8

13

10

1

13

suggestion

Pharmacogenetics

13
9

11

14

55-67

CBT

general lecture

(fetal)

NCU

p 55

×

p 55

genetics

CBT (computer-based testing)

web upload

Genetics in Medicine (Thompson and Thompson)

2009

CD ROM

3

21

18

()

(JCLS)

QED

Quality Control

Quality Control

Quality Control

ISO

false positive
false positive

germ line

2

NPO

GENIA

80

100

)

(closed
genetic testing

NPO

1

40

50

()

()

(JCLS)

V& 1

(CED)

1) (IC)

2)

3)

4)

5)

V& 2

PGx

1

2

3

vol. 51, no. 12, 2007 p 1621- 1623

Gene Test, Gene Reviews Japan

CNJ

DNA

80

109

1)

4

2)

5

3) DIC

6 2008 9 30

9 29

3 6

追加資料 1 (当日配布したのは 2008.9.29 の案であったが、ここでは確定版を掲載する)

2009 年 3 月 24 日

日本臨床検査医学会

日本人類遺伝学会

日本臨床検査標準協議会

ファーマコゲノミクス検査の運用指針¹

遺伝子関連検査²は、近年のゲノム・遺伝子解析研究の進歩と検査技術の革新の結果、対象が拡大し、病原体(ウイルス、細菌など)の検出やがん細胞における特異的遺伝子異常の検出のみならず、分子標的療法における治療薬の選択や効果予測に用いる体細胞遺伝子検査がすでに保険診療で利用可能となった。

さらに遺伝子関連検査は、治療薬の副作用予測や投与量調節にも利用可能となり、薬物代謝などに関係した遺伝子の解析に基づく検査システムなどが開発されファーマコゲノミクス(pharmacogenomics: PGx)³検査として利用が拡大しつつある。そして、PGx検査として、2008年6月に抗がん剤イリノテカンによる副作用の可能性を調べるヒト遺伝子診断薬[UDP-グルクロン酸転移酵素をコードする遺伝子(*UGT1A1*)多型検査]が初めて厚生労働省から製造販売承認を取得し、11月には保険適用となった。

しかしながら、本検査は遺伝学的検査(生殖細胞系列遺伝子検査)に相当する。したがって、検査の運用にあたり、適切な診療体制を整える為には、遺伝医学関連10学会による「遺伝学的検査に関するガイドライン」(2003年)などの指針を参照する必要がある。

一方、同じ遺伝学的検査であっても、PGx検査の目的は、薬物の効果や副作用の予測補助であり、単一遺伝子疾患における診断とは異なる。このため、PGx検査の利用において、診療現場の実情に即した内容の運用指針の策定が求められる。

1

2

(1)

(2)

(3)

1)

3

ファーマコゲノミクス(pharmacogenomics: PGx)検査の定義については、

2)

これらの背景を鑑みて、今回、各種指針で述べられている内容を踏まえつつ、PGx 検査の普及と適正な利用の促進を目的とし、PGx 検査を被検者に提供する主治医と医療機関、PGx 製品を提供する診断薬メーカーおよびこれら検査を受託する衛生検査所を対象として、以下の 4 つの項目について、診療現場の実情に即した内容の運用指針を暫定的に策定した。

なお、PGx 検査を取巻く環境や技術的進歩が非常に早いことから、本運用指針は必要に応じて適宜見直しを図る予定である。

1. 検査実施時のインフォームド・コンセントについて

PGx 検査におけるインフォームド・コンセントにおいては被検者が、検査実施にあたり主治医、必要に応じて担当者(薬剤師・看護師等)から検査に関する十分な説明を受け、その検査の目的、方法、精度、限界、結果の開示方法および予測される不利益などを理解し、原則として、自由意思に基づき検査実施について同意することが求められる。

ここで最も重要なことは、「PGx 検査実施についての同意」の部分とともに「検査に関する十分な説明」である。

被検者に対して説明する検査の具体的な内容として、遺伝医学関連 10 学会による「遺伝学的検査に関するガイドライン」では、「検査の目的、方法、予想される検査結果、内容(想定される被検者の利益・不利益を含む)、精度(特に不可避な診断限界)、被検者のとり得る選択肢、実施にあたっての医療上の危険性」などが挙げられている。これらについて、主治医、必要に応じて担当者(薬剤師・看護師等)は、被検者に対して説明し、同意を受ける。

一方、これらの説明項目は、被検者に提供される PGx 検査の製品や検査の内容によって異なる。このため、PGx 製品や検査を提供する企業(診断薬メーカーおよび衛生検査所等)においては、供給する PGx 製品・検査における特性を明らかにし、前記項目(検査の分析妥当性、臨床的妥当性を含む)それぞれについて分かりやすい情報を主治医および医療機関に提供する。

2. 検査前後の説明

PGx 検査の利用においては、PGx 検査に関する専門的知識を有する主治医、必要に応じて担当者(薬剤師・看護師等)により、被検者に対して検査前後の説明を行う。

また、主治医および医療機関は、被検者の検査の利用に必要な情報へのアクセスを確保することが重要である。

PGx 検査を利用する主治医および PGx 検査について必要に応じて被検者に説明を行う担当者(薬剤師・看護師等)に対しては、講習会またはそれに準ずる教育機会への参加を推奨する。

また、PGx検査が遺伝学的検査(生殖細胞系列遺伝子検査)であることを考慮し、主治医および医療機関は、被検者の希望がある場合には、専門医を紹介する、または遺伝カウンセリングが受けられる体制を整えておく。

3. 個人の遺伝情報の保護

現在、単一遺伝子疾患の診断を目的とした遺伝学的検査では匿名化⁴や親展報告書⁵などにより、個人情報保護されている。

PGx検査の実施においても、単一遺伝子疾患が考えられる場合は、医療機関等において、各種安全管理措置(組織的、人的、物理的、技術的安全管理措置)を講じた上で、個人情報の保護⁶は「匿名化」にて運用する。

4. 検査に用いた生体試料(検体)の取扱い

遺伝学的検査の実施においては、検査後の生体試料(検体)について他の研究などへの利用の可能性が懸念されている。

これらの懸念を払拭し、PGx検査の適切な利用を促進するために、他の臨床検査における試料の取り扱いと同様に、日本臨床検査医学会の見解「臨床検査を終了した検体の業務、教育、研究のための使用について」(2002年)を参照し、「原則として、明確な一定期間の後、試料を廃棄する⁷」という規定を設けて運用する。

4	1	3)	2	3)	6)
5	2		6)		
6	2		2)		
7	1	4)	2	4)	5) 6)

別紙

1. 用語の定義

1) 遺伝子関連検査の分類と定義

特定非営利活動法人(NPO)日本臨床検査標準協議会(Japanese Committee for Clinical Laboratory Standards: JCCLS⁸)に設置された「遺伝子関連検査標準化専門委員会」では、これまで用いられてきた「遺伝子検査」の用語を次のように分類・定義し、(1)~(3)を「遺伝子関連検査」として総称する。

(1)病原体遺伝子検査(病原体核酸検査)

ヒトに感染症を引き起こす外来性の病原体(ウイルス、細菌等微生物)の核酸(DNA あるいは RNA)を検出・解析する検査

(2)ヒト体細胞遺伝子検査

癌細胞特有の遺伝子の構造異常等を検出する遺伝子検査および遺伝子発現解析等、疾患病変部・組織に限局し、病状とともに変化し得る一時的な遺伝子情報を明らかにする検査

(3)ヒト遺伝学的検査(生殖細胞系列遺伝子検査)

単一遺伝子疾患、多因子疾患、薬物等の効果・副作用・代謝、個人識別に関わる遺伝学的検査等、ゲノムおよびミトコンドリア内の原則的に生涯変化しない、その個体が生来的に保有する遺伝学的情報(生殖細胞系列の遺伝子解析より明らかにされる情報)を明らかにする検査

以上の(1)(2)(3)をそれぞれ、(1)病原体遺伝子検査、(2)体細胞遺伝子検査、(3)遺伝学的検査と略す。

2) ゲノム薬理学(ファーマコゲノミクス;PGx)と薬理遺伝学(ファーマコジェネティクス;PGt)

「ゲノム薬理学における用語集」(厚生労働省)では、ゲノム薬理学(Pharmacogenomics: PGx)と薬理遺伝学(Pharmacogenetics: PGt)を以下に定義している。

(1)ゲノム薬理学(Pharmacogenomics: PGx):

薬物応答と関連する DNA 及び RNA の特性の変異に関する研究

(2) 薬理遺伝学(Pharmacogenetics: PGt):

ゲノム薬理学(PGx)の一部であり、薬物応答と関連する DNA 配列の変異に関する研究

⁸ NPO

NCLS National Committee for Clinical Laboratory Standards
CLSI (Clinical and Laboratory Standards Institute)
NPO

3) 匿名化

ある人の個人識別情報が含まれている情報が外部に漏洩しないように、その人に関する情報から個人識別情報の全部又は一部を取り除き、代わりにその人と関わりのない符号又は番号を付すことをいう。検体に付随する情報のうち、ある情報だけでは特定の人を識別できない情報であっても、他で入手できる情報と組み合わせることによりその人を識別できる場合には、組み合わせに必要な情報の全部又は一部を取り除いて、その人が識別できないようにすることをいう。

匿名化には、次に挙げるものがある。

a. 連結可能匿名化

必要な場合に個人を識別できるように、その人と新たに付された符号又は番号の対応表を残す方法による匿名化

b. 連結不可能匿名化

個人を識別できないように、上記aのような対応表を残さない方法による匿名化

(「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」より引用)

なお、本運用指針の対象とする「診療における匿名化」とは、医療機関において、被検者氏名と匿名化符号又は番号を記載した対応表を作成し、厳密に保管された連結可能匿名化をいう。

4) 検査に用いた生体試料(検体)

- (1)被検者より採取された血液、組織、細胞、体液および排泄物やこれらから調製・精製されたDNA およびRNA をいう。
- (2)PGx検査を被検者に提供する医療機関および衛生検査所において、保管期間を経過した検体の一部を、検査の精度の維持・向上のため管理試料として用いる場合には、匿名化を厳格に行ない(連結不可能匿名化)、倫理審査委員会の承認を受けた上で実施するなど各施設の責任のもと対処する。

2. 参考ガイドライン等

- 1) ヘルシンキ宣言「ヒトを対象とする医学研究の倫理的原則」
(2008年10月修正:WMA(世界医師会))
<http://www.wma.net/e/policy/b3.htm>
- 2) 「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」
(平成16年12月24日通達、平成18年4月21日改正) 厚生労働省
<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/seisaku/kojin/dl/170805-11a.pdf>
- 3) 「遺伝学的検査に関するガイドライン」(平成15年8月)
日本遺伝カウンセリング学会、日本遺伝子診療学会、日本産科婦人科学会、
日本小児遺伝学会、日本人類遺伝会、日本先天異常学会、日本先天代謝異常学会、
日本マススクリーニング学会、日本臨床検査医学会、家族性腫瘍研究会)
<http://jshg.jp/> <http://jshg.jp/resources/data/10academies.pdf>
- 4) 「臨床検査を終了した検体の業務、教育、研究のための使用について」
(2002年5月25日)
日本臨床検査医学会
<http://www.jscp.org/kentai.htm>

- 5) 臨床研究に関する倫理指針質疑応答集(Q&A)の周知について
(平成 20 年 12 月 26 日)
厚生労働省医政局研究会開発振興課長
<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/kousei/i-kenkyu/rinsyo/dl/gigisyokai.pdf>
- 6) 「ヒト遺伝子検査受託に関する倫理指針」
(平成 13 年 4 月 10 日策定 平成 16 年 9 月 16 日改正 平成 19 年 4 月 1 日改正)
社団法人日本衛生検査所協会
<http://www.jrcla.or.jp/>
- 7) 「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」
(平成 13 年 3 月 29 日策定 平成 16 年 12 月 28 日全部改正
平成 17 年 6 月 29 日一部改正)
文部科学省、厚生労働省、経済産業省
http://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/seimei/genome/04122801.htm
- 8) ゲノム薬理学における用語集について
(平成 20 年 1 月 9 日)
厚生労働省 医薬食品局 審査管理課 安全対策課
http://www.pmda.go.jp/ich/e/e15_08_01_09.pdf
- 9) 医薬品の臨床試験におけるファーマコゲノミクス実施に際し考慮すべき事項(暫定版)
(2008 年 3 月 14 日)
日本製薬工業会 医薬品評価委員会
<http://www.jpma.or.jp/about/basis/guide/phamageno.html>
- 10) 「ゲノム薬理学を利用した治験について」
(平成 20 年年 9 月 30 日)
「ゲノム薬理学を利用する医薬品の臨床試験の実施に関する Q&A」
厚生労働省 医薬品食品局 審査管理課
<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/2028I200930007.pdf>
- 11) 「OECD Guidelines for Quality Assurance in Molecular Genetic Testing」
「分子遺伝学的検査における質保証に関するOECDガイドライン」
(2007年5月)
<http://www.oecd.org/dataoecd/43/6/38839788.pdf>

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/03/dl/tp0305-1d.pdf>

p.126

-

()

()

15 16 12

p.149

-

15 8 16 12

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2008/03/dl/tp0305-1k.pdf>

p.25

21

20

23

<http://www-bm.mhlw.go.jp/topics/2008/03/dl/tp0305-1l.pdf>

p.36

23

	20

12

NT

NT

NT

HP

NT

NT

- 1)
- 2)
- 3)
- 4)

NR X

NR

1)

2)

3)

30

SNPs

“ ”

DRPLA

10 10

10

20

FAP

1)

2)

a.

b.

c.

a

SCA1

a

”

“

”

“

b.

20

c.

a.

b.

30

a.

10

0

MPA

b.

a.

MEN

FAP

b.

FAP 10

2000

16

MEN

MEN

a.

12

b.

30-40

a.

b.

a.

b.

a.

P450

b.

10

10

a.

b.

CYP3A4

□

□

15

1.

3

4

№1

№1

№1

1

2

600 NSGC 1000

1 2

3

4

7

CBT

Genetics in Medicine

“Thompson & Thompson:

15

2

NPO

31

2

1

/

/

34

10

10

20

15

1

NPO

5

2009 5

16

53

13

20

0

18

4

2010

13

7 8

2,000

2

13

5

3

30

8

30

40

5

20

11

28

cc

or

a

e

a

Dr

GC

e

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.

a

a

a

a

(a)

(a)

(a)

e

a 3

(a)

a e
e

(a)

a e 1

a
a

a1 a
a1 a1
a a

a

b

b

b

c

c

c1

e1

a

c

a

b

c

e

a1

a

a

a

a

b

a

a

e

a

a

a

a1
a13

e

10

a

? a

a

a14

c

e

第6回全国遺伝子医療部門連絡会議 参加者名簿 (2008年11月22日, 149名)

< 維持機関会員施設参加者 >

施設名	部門名	2008年連絡会議参加者名
北海道大学病院	臨床遺伝子診療部	矢部 一郎
旭川医科大学病院	遺伝子診療カウンセリング室	高橋 悟
弘前大学 医学部附属病院	神経内科	渡辺 光法
秋田大学 医学部附属病院	遺伝子医療部	沢石 由記夫
群馬大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	
自治医科大学 附属病院	遺伝カウンセリング室	岩本 禎彦, 後藤 孝也
獨協医科大学病院	総合周産期母子医療センター	渡辺 博
筑波大学 附属病院	遺伝診療グループ	有波 忠雄
埼玉医科大学病院	遺伝子診療部	難波 聡
千葉大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	野村 文夫, 梅村 啓史, 宇津野 恵美, 大町 和美, 石井 拓磨
日本大学 医学部附属板橋病院	遺伝子相談室	中山 智祥
日本医科大学附属病院	遺伝診療科	渡邊 淳, 鈴木 由美
東京大学 医学部附属病院	小児科	五十嵐 隆, 高橋 克敏, 高橋 和浩, 辻 省次
東京大学 医科学研究所・附属病院	ゲノム診療部	古川 洋一, 中村 祐輔
順天堂大学 医学部附属順天堂医院	遺伝相談外来	富山 弘幸, 吉野 浩代
慶應義塾大学病院	遺伝相談外来	小崎 健次郎, 奥野 博庸
東京医科大学病院	遺伝子診療室	大屋敷 純子, 河島 尚志, 三橋 善比古
東京女子医科大学病院	遺伝子医療センター	斎藤 加代子, 浦野 真理, 近藤 恵里, 松尾 真理
東京慈恵会医科大学附属病院	総合母子健康医療センター-遺伝外来	花岡 一成
東邦大学医療センター大森病院	臨床遺伝診療室	竹下 直樹
横浜市立大学附属病院	遺伝子診療部	浜之上 はるか
聖マリアンナ医科大学病院	(準備中)	黒木 良和
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	遺伝カウンセリング室	林 和彦
北里大学病院	遺伝診療部	高田 史男, 大畑 尚子, 蓮沼 智子, 望月 純子, 野崎 祐子, 白井 教子, 安本 龍馬, 安藤 記子, 高橋 初枝
東海大学 医学部附属病院	遺伝子診療科	大貫 優子
山梨大学 医学部附属病院	環境遺伝医学講座	久保田 健夫, 中根 貴弥
信州大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	福嶋 義光, 関島 良樹, 櫻井 晃洋, 涌井 敬子, 河村 理恵, 羽深 美恵子, 水内 麻子, 山内 泰子
新潟大学 歯学総合病院	生命科学医療センター 遺伝子診療部門	中田 光, 後藤 清恵
富山大学附属病院	検査部遺伝子・先進医療支援部門	仁井見 英樹
金沢大学 医学部附属病院	小児科 神経遺伝外来	新井田 要
金沢医科大学病院	遺伝子医療センター	柿沼 宏明, 高瀬 悦子
福井大学 医学部附属病院	(設置に向けて検討中)	米田 誠
浜松医科大学附属病院	遺伝子診療部	堀田 喜裕
岐阜大学 医学部附属病院	遺伝相談外来	深尾 敏幸
名古屋大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	南山 誠, 渡辺 宏久
名古屋市立大学病院	臨床遺伝医療部	

施設名	部門名	2008年連絡会議参加者名
藤田保健衛生大学病院	遺伝カウンセリング室	大江 瑞恵
三重大学 医学部附属病院	オーダーメイド医療部	中谷 中
滋賀医科大学 医学部附属病院	検査部遺伝子部門	茶野 徳宏, 山本 依志子
京都大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	小杉 真可, 澤井 英明, 沼部 博真, 村上 裕美, 小野 晶子, 各務 好美, 鳥嶋 雅子, 井上 田鶴子, 北川 尚子, 鬼頭 由子, 桐林 和代, 佐藤 友紀, 高谷 明香, 中川 奈保子
京都府立医科大学附属病院	遺伝子診療部	滝 智彦
大阪医科大学附属病院	遺伝カウンセリング室	宮崎 彩子
大阪大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	戸田 達史, 西田 千夏子, 谷口 真理子, 吉津 紀久子, 小巻 正泰
神戸大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	
兵庫医科大学附属病院	臨床遺伝部	玉置 知子, 齊藤 優子
鳥取大学 医学部附属病院	遺伝子診療科	難波 栄二
島根大学 医学部附属病院	臨床遺伝診療部	山口 清次
広島大学病院	遺伝子診療部	丸山 博文
山口大学 医学部附属病院	遺伝診療部	末広 寛
徳島大学病院	遺伝相談室	前田 和寿
愛媛大学 医学部附属病院	臨床遺伝医療部	江口 真理子
高知大学 医学部附属病院	遺伝相談外来	
香川大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	日下 隆
産業医科大学病院	(検討中)	
九州大学病院	臨床遺伝医療部	井原 健二
福岡大学病院	遺伝医療室	井上 貴仁, 吉里 俊幸
久留米大学病院	遺伝外来	芳野 信
佐賀大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	大田 明英
長崎大学 医学部・歯学部附属病院	遺伝カウンセリング室	松本 正
大分大学 医学部附属病院	(検討中)	浜口 和之
宮崎大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング部	山口 昌俊, 永瀬 つや子
鹿児島大学 医学部歯学部附属病院	遺伝カウンセリング室	阿南 隆一郎
琉球大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	知念 安紹
国立精神・神経センター	遺伝カウンセリング室 / DNA診断治療室	後藤 雄一, 池上 弥生
国立循環器病センター	遺伝外来	森崎 隆幸
国立国際医療センター	遺伝子診断治療開発研究部	
群馬県立小児医療センター	遺伝科	坂爪 悟
埼玉県立小児医療センター	遺伝科	
千葉県こども病院	小児救急総合診療科, 代謝科	
神奈川県立こども医療センター	小児科(遺伝科)	吉橋 博史, 古谷 憲孝, 西川 智子
公立学校共済組合近畿中央病院	遺伝子診療センター	上道 知之
医療法人 母恋 天使病院	臨床遺伝診療室	太田 亨
聖隷浜松病院	臨床遺伝部	西尾 公男, 道和 百合

<その他の参加者>

医育機関

施設名	部門名	氏名
東北大学病院	遺伝科	新堀 哲也
東京医科歯科大学	生命倫理研究センター	吉田 雅幸, 藍 真澄
近畿大学	理工学部生命科学科	田村 和朗

その他の病院・施設

施設名	部門名	氏名
国立成育医療センター	遺伝診療科	小崎 里華
栃木県立がんセンター	研究所がん遺伝子研究室がん予防研究室	友田 茉莉
愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所及び中央病院	発達障害研究所	水野 誠司
市立柏原病院		瀬戸 俊之
国立病院機構岡山医療センター	小児科	古城 真秀子
愛知学院大学歯学部	口腔先天異常学研究室	鈴木 聡
お茶の水女子大学大学院	人間文化研究科特設遺伝カウンセリングコース	田村 智英子
川崎医療福祉大学	大学院医療福祉学研究科 医療福祉学専攻修士課程 遺伝カウンセリングコース	升野 光雄
社)日本衛生検査所協会生涯学習	生涯学習	巴山 顕次
株)エスアールエル	遺伝子・染色体解析センター遺伝子検査課	中條 聖子
ジェンザイム・ジャパン(株)	イデニクス事業本部マーケティング部学術情報課	西山 深雪
株)ファルコバイオシステムズ	遺伝子事業部	横山 士郎
株)ファルコバイオシステムズ	遺伝子事業部	藤森 浩
株)ファルコバイオシステムズ	遺伝子事業部	和泉 美希子
メディカル・サイエンス・インターナショナル		藤川 良子

<来賓・講演者> *敬称略

所属		氏名
文部科学省	高等教育局医学教育課長	新木一弘
厚生労働省	保健局医療課長補佐	待鳥 招洋
日本人類遺伝学会	理事長	中村 祐輔
国立成育医療センター	臨床検査部長	奥山 虎之
東京大学医学部	神経内科教授	辻 省次

全国遺伝子医療部門連絡会議 維持機関会員施設名簿 (2008年11月22日現在,73施設)

施設名	部門名	郵便番号	住所	電話	ファックス	代表者氏名
北海道大学病院	臨床遺伝子診療部	060-8638	北海道札幌市北区北15条西7丁目	011-706-6028	011-700-5356	佐々木 秀直
旭川医科大学病院	遺伝子診療カウンセリング室	078-8510	北海道旭川市緑が丘東2条1-1-1	0166-68-2480	0166-68-2489	藤枝 憲二
弘前大学 医学部附属病院	神経内科	036-8562	青森県弘前市在府町5	0172-39-5142	0172-39-5143	東海林 幹夫
秋田大学 医学部附属病院	遺伝子医療部	010-8543	秋田県秋田市本道1-1-1	018-884-6159	018-836-2620	高橋 勉
群馬大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	371-8511	群馬県前橋市昭和町3-39-15	027-220-8122	027-220-8136	山田 正信
自治医科大学 附属病院	遺伝カウンセリング室	329-0498	栃木県下野市薬師寺3311-1	0285-58-7342	0285-44-4902	岩本 禎彦
獨協医科大学病院	総合周産期母子医療センター	321-0293	栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880	0282-86-1111	0282-86-6856	渡辺 博
筑波大学 附属病院	遺伝診療グループ	305-8575	茨城県つくば市天王台1-1-1	029-853-3177	029-853-3333	有波 忠雄
埼玉医科大学病院	遺伝子診療部	350-0495	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38	049-276-1220	049-276-1790	大竹 明
千葉大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	260-8677	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1	043-226-2324	043-226-2324	野村 文夫
日本大学 医学部附属板橋病院	遺伝子相談室	173-8610	東京都板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8111	03-5375-8076	中山 智祥
日本医科大学附属病院	遺伝診療科	113-8603	東京都文京区千駄木1-1-5	03-3822-2131 (内)5240	03-5814-8156	島田 隆
東京大学 医学部附属病院	小児科	113-8655	東京都文京区本郷7-3-1	03-5800-8821	03-5800-8822	五十嵐 隆
東京大学 医科学研究所・附属病院	ゲノム診療部	108-8639	東京都港区白金台4-6-1	03-6409-2100	03-6409-2101	古川 洋一
順天堂大学 医学部附属順天堂医院	遺伝相談外来	113-8421	東京都文京区本郷3-1-3	03-3813-3111	03-3813-7440	服部 信孝
慶應義塾大学病院	遺伝相談外来	160-8582	東京都新宿区信濃町35	03-3353-1211	03-3226-1667	末岡 浩
東京医科大学病院	遺伝子診療室	160-0023	東京都新宿区西新宿6-7-1	03-3342-1510	03-5381-6651	大屋敷 一馬
東京女子医科大学病院	遺伝子医療センター	162-0054	東京都新宿区河田町10-22	03-3353-8111 (内)34236	03-5269-7689	齋藤 加代子
東京慈恵会医科大学附属病院	総合母子健康医療センター 遺伝外来	105-8461	東京都港区西新橋3-25-8	03-3433-1111 (内)3321	03-3435-8665	黒澤 健司
東邦大学医療センター大森病院	臨床遺伝診療室	143-8541	東京都大田区大森西6-11-1	03-3762-4151	03-3765-7671	竹下 直樹
横浜国立大学附属病院	遺伝子診療部	236-0004	神奈川県横浜市金沢区福浦3-9	045-787-2689	045-701-3536	平原 史樹
聖マリアンナ医科大学病院	(準備中)	216-8511	神奈川県川崎市菅生2-16-1	044-977-8111	044-977-2944	石塚 文平
聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院	遺伝カウンセリング室	241-0811	神奈川県横浜市旭区矢指町1197-1	045-366-1111		林 和彦
北里大学病院	遺伝診療部	228-8555	神奈川県相模原市北里1-15-1	042-778-7966	042-778-7985	早川 和重 (代理)高田 史男
東海大学 医学部附属病院	遺伝子診療科	259-1193	神奈川県伊勢原市下槽屋143	0463-93-1121 (内)2241	0463-94-8764	高木 繁治
山梨大学 医学部附属病院	環境遺伝医学講座	409-3898	山梨県中央市下河東1110	055-273-1111	055-273-7108	久保田 健夫
信州大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	390-8621	長野県松本市旭3-1-1	0263-37-2618	0263-37-2619	福嶋 義光
新潟大学 医歯学総合病院	生命科学医療センター 遺伝子診療部門	951-8520	新潟県新潟市旭町通一番町754	025-227-0847	025-227-0377	中田 光
富山大学附属病院	検査部遺伝子・先進医療支援部門	930-0194	富山県富山市杉谷2630	076-434-7735	076-434-5081	北島 勲
金沢大学 医学部附属病院	小児科 神経遺伝外来	920-8641	石川県金沢市宝町13-1	076-265-2314	076-262-1866	新井田 要
金沢医科大学病院	遺伝子医療センター	920-0293	石川県河北郡内灘町大学1-1	076-286-3511	076-286-2372	柿沼 宏明
福井大学 医学部附属病院	(設置に向けて検討中)	910-1193	福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3	0776-61-8348	0776-61-8110	米田 誠
浜松医科大学附属病院	遺伝子診療部	431-3192	静岡県浜松市半田山1-20-1	053-435-2721	053-435-2096	前川 真人
岐阜大学 医学部附属病院	遺伝相談外来	501-1194	岐阜県岐阜市柳戸1-1	058-230-6000 (内)6386	058-230-6387	近藤 直実, 深尾 敏幸
名古屋大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	466-8550	愛知県名古屋市長和区鶴舞町65	052-744-2389	052-744-2384	祖父江 元
名古屋国立大学病院	臨床遺伝医療部	467-8602	愛知県名古屋市長瑞穂区瑞穂町字川澄1	052-851-5511	052-842-2269	鈴森 伸宏

施設名	部門名	郵便番号	住所	電話	ファックス	代表者氏名
藤田保健衛生大学病院	遺伝カウンセリング室	470-1192	愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪1-98	0562-93-9392	0562-93-8831	倉橋 浩樹
三重大学 医学部附属病院	オーダーメイド医療部	514-8507	三重県津市江戸橋2-174	059-231-5476	059-231-5476	中谷 中
滋賀医科大学 医学部附属病院	検査部遺伝子部門	520-2192	滋賀県大津市瀬田月輪町	077-548-2600	077-548-2407	茶野 徳宏
京都大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	606-8507	京都府京都市左京区聖護院川原町54	075-751-3751	075-751-4977	藤田 潤
京都府立医科大学附属病院	遺伝子診療部	602-8566	京都府京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465	075-251-5651	075-251-5743	谷脇 雅史
大阪医科大学附属病院	遺伝カウンセリング室	569-8686	大阪府高槻市大学町2-7	072-683-1221	072-683-4810	米田 博
大阪大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	565-0871	大阪府吹田市山田丘2-15	06-6879-3380	06-6879-3389	戸田 達史
神戸大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	650-0017	兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2	078-382-6080	078-382-6099	松尾 雅文
兵庫医科大学附属病院	臨床遺伝部	663-8501	兵庫県西宮市武庫川町1-1	0798-45-6346	0798-45-6347	玉置 知子
鳥取大学 医学部附属病院	遺伝子診療科	683-8503	鳥取県米子市西町86	0859-38-6472	0859-38-6470	難波 栄二
島根大学 医学部附属病院	臨床遺伝診療部	693-8501	島根県出雲市塩冶町89-1	0853-20-2220	0853-20-2215	山口 清次
広島大学病院	遺伝子診療部	734-8551	広島県広島市南区霞1-2-3	082-257-5210	082-257-5214	小林 正夫
山口大学 医学部附属病院	遺伝診療部	755-8505	山口県宇部市南小串1-1-1	0836-22-2337	0836-22-2338	日野田 裕治
徳島大学病院	遺伝相談室	770-8503	徳島県徳島市蔵本町2-50-1	088-633-9218	088-633-9219	中堀 豊
愛媛大学 医学部附属病院	臨床遺伝医療部	791-0295	愛媛県東温市志津川	089-960-5122 (総務課)	089-960-5131 (総務課)	三木 哲郎
高知大学 医学部附属病院	遺伝相談外来	783-8505	高知県南国市岡豊町小蓮185-1	088-880-2402	088-880-2404	執印 太郎
香川大学 医学部附属病院	遺伝子診療部	761-0793	香川県木田郡三木町大字池戸1750-1	087-891-2174	087-891-2175	秦 利之
産業医科大学病院	(検討中)	807-8555	福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	093-603-1611		
九州大学病院	臨床遺伝医療部	812-8582	福岡県福岡市東区馬出3-1-1	092-642-5421	092-642-5435	原 寿郎
福岡大学病院	遺伝医療室	814-0180	福岡県福岡市城南区七隈7-45-1	092-801-1011	092-862-8200	井上 貴仁
久留米大学病院	遺伝外来	830-0011	福岡県久留米市旭町67	0942-31-7565	0942-38-1792	芳野 信
佐賀大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	849-8501	佐賀県佐賀市鍋島5-1-1	0952-34-2541 (直通)	0952-34-2023	大田 明英
長崎大学 医学部・歯学部附属病院	遺伝カウンセリング室	852-8501	長崎県長崎市坂本1-7-1	095-849-7363	095-849-7365	増崎 英明
大分大学 医学部附属病院	(検討中)	879-5593	大分県由布市狭間町医大ヶ丘1-1	097-549-4411	097-586-5119	古林 秀則
宮崎大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング部	889-1692	宮崎県宮崎郡清武町木原5200	0985-85-0988	0985-85-6149	山口 昌俊
鹿児島大学 医学部歯学部附属病院	遺伝カウンセリング室	890-8520	鹿児島市桜ヶ丘8-35-1	099-275-5731	099-275-6846	高松 英夫
琉球大学 医学部附属病院	遺伝カウンセリング室	903-0215	沖縄県中頭郡西原町字上原207	098-895-1204	098-895-1090	成富 研二
国立精神・神経センター	遺伝カウンセリング室/DNA診断治療室	187-8552	東京都小平市小川東町4-1-1	042-341-2711	042-346-1743	後藤 雄一
国立循環器病センター	遺伝外来	565-8565	大阪府吹田市藤白台5-7-1	06-6833-5012 (内)2506	06-6835-5451	森崎 隆幸
国立国際医療センター	遺伝子診断治療開発研究部	162-8655	東京都新宿区戸山1-21-1	03-3202-7181	03-3202-7364	加藤 規弘
群馬県立小児医療センター	遺伝科	377-8577	群馬県渋川市北橋町下箱田779	0279-52-3551	0279-52-2045	坂爪 悟
埼玉県立小児医療センター	遺伝科	339-8551	埼玉県さいたま市岩槻区馬込2100	048-758-1811	048-758-1818	大橋 博文
千葉県こども病院	小児救急総合診療科, 代謝科	266-0007	千葉県千葉市緑区辺田町579-1	043-292-2111	043-292-3815	高柳 正樹
神奈川県立こども医療センター	小児科(遺伝科)	232-8555	神奈川県横浜市南区六ツ川2-138-4	045-711-2351	045-721-3324	黒澤 健司
公立学校共済組合近畿中央病院	遺伝子診療センター	664-8533	兵庫県伊丹市車塚3-1	072-781-3712	072-779-1567	上道 知之
医療法人 母恋 天使病院	臨床遺伝診療室	065-8611	北海道札幌市東区北12条東3-1-1	011-711-0101	011-751-1708	外木 秀文
聖隷浜松病院	臨床遺伝部	430-8558	静岡県浜松市中区住吉2-12-12	053-474-2222	053-471-6050	林 泰広

2009 11 28